

ひつじぐるーぷ

新しい学年での活動がはじまり1ヶ月がたちました。職員や環境がかわり戸惑う子も多く、今まで朝泣かなかった子が泣いて登園をしたり、ちょっとしたことで怒ってみたいと感情が忙しい日が続きました。少しずつ慣れてくると表情が柔らかくなりはじめ笑顔を見せてくれる日が多くなってきています。

雨上がり...

しばらくは雨の日が続き『また外に行けないのー？』とガッカリ。雨が上がった時は『やったー！外で遊べる！』と喜び、水たまりやししゃぼん玉で遊びました。ししゃぼん玉をやっている時に小さい子も参加し『大きいいの作るね！』と吹いてあげる姿もみられました。

楽しい！！



久しぶりに晴れた日。地面に1人の子が寝転び『気持ちが良いー！』と。それを真似しに友だちが集まってきました。寝転んでる姿は『春休み中』だそうです。



遊びの工夫...

1人の何気なく始めた遊びが、『もっとこうしてみよう』に繋がり楽しい遊びになっています。

ソフト積み



みんなで道を作りはじめ→



一人で遊ぶからの→



高く積んでジャンプ！！



木の皮を拾い四角の形だからと、めんこ作り。



カプラを積んでいたら『人を隠す』となり、家づくりに。



壁にフープを引っ掛けたと思ったら、バスケットを始めてました。

♡ひまわり時間♡

午睡のない年長児はこの時間を使って様々なことに挑戦していきます！戸外は主に原っぱで過ごします。つくしを見つけて収穫したり、井戸の水で遊んだりしています。また、なにか年長にしかできない面白いことはないか…と見渡すと、木片を発見しました。ザラザラの面に紙やすりをかけつるにしました。これで何作ろうか？と検討中です。トンカチやノコギリも使えたらいいなと思っています。その話をすると「え？やっていいの！？」と期待に目を輝かせていました。たのしいひまわり時間が始まりそうです。

つくしあった



みんなでぞうさん



水冷たいね



やすりがけ中

